



株式会社クールテクノロジーズ

Qool Technologies Ltd.

みまもりブザーセット

シリーズ総合ガイド

“みまもりブザーセット”シリーズ総合ガイド

Rev 1.0.0

はじめに

“みまもりブザー”シリーズは見通し300mの電波到達距離を持つHMS-H300RF2無線ユニットと、各センサーユニットからなる、簡易ホームマネジメントシステムです。本誌はHMS-H300RF2無線ユニットを中心とした、各センサーユニットの解説及び設置、無線ユニットとの認証から使用方法までをご説明します。

パッケージ同梱物（センサーユニットはセットによって異なる）

各セット共通

- ・HMS-300RF2（以降：無線ユニット）＋ 壁掛け用アタッチメント
- ・ACアダプタ 1個（無線ユニット用・USB端子接続タイプ）
- ・シリーズ総合ガイド（本誌）

各セット別

- ・HMS-350IS 離床センサーユニット（以降：離床センサー）
- ・ACアダプタ 1個（HMS-350IS本体用）
- ・HMS-350EB SOSボタンユニット（以降：SOSボタン）
- ・HMS-H300SS2 ドア開閉センサーユニット（以降：ドアセンサー）

困ったときは？ ・サポートページ<<http://www.qool-tech.co.jp/support/>>

設置～認証までの流れ

ステップ1：機器の設置

ステップ2：各センサーユニット解説

ステップ3：簡単な手順と使用例

ステップ4：センサーの登録解除

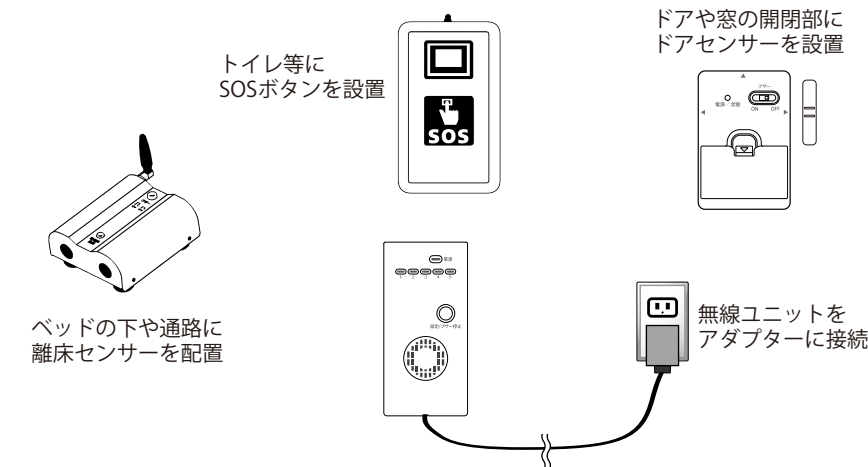
ステップ5：みまもりブザー詳細仕様

<保証とアフターサービス>

<無料修理規定>

ステップ1：機器の設置

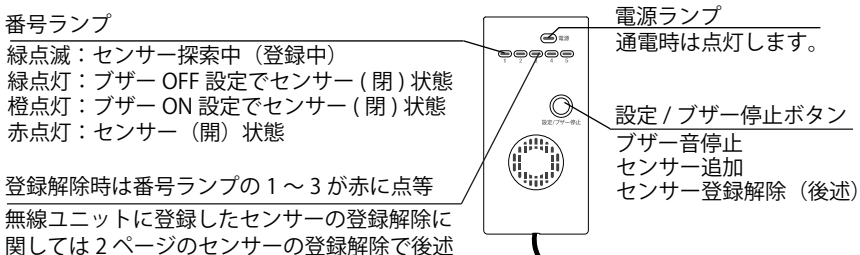
設置・接続イメージ



※1台の無線ユニットに最大5つのセンサーユニットを登録（登録方法は後述）させる事が出来ます。また上記イメージ図では異なるユニットを設置例として挙げていますが同一のユニットを複数台認証させることも勿論可能です。

【無線ユニット・ブザー】

“みまもりブザーシステム”は様々なセンサーを無線ユニットに登録し、センサー動作時にブザーを鳴動させるシステムです、利用時には各センサーを無線ユニットに登録する必要があります。（登録方法は次項“各センサーユニットの解説”を参照）



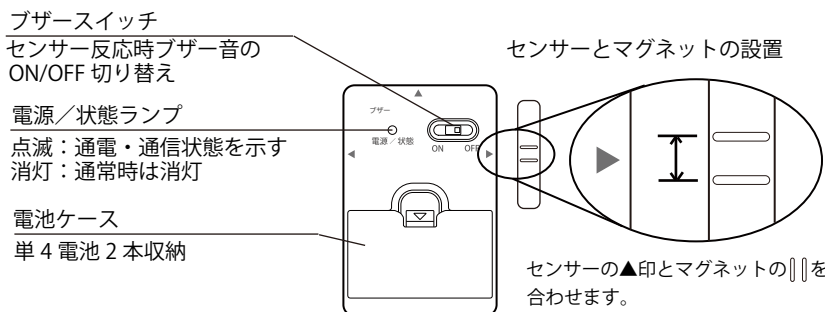
登録解除時は番号ランプの1～3が赤に点等
無線ユニットに登録したセンサーの登録解除に関しては2ページのセンサーの登録解除で後述

ステップ2：各センサーユニット解説

【ドアセンサー】

ドアや窓の開閉部に設置

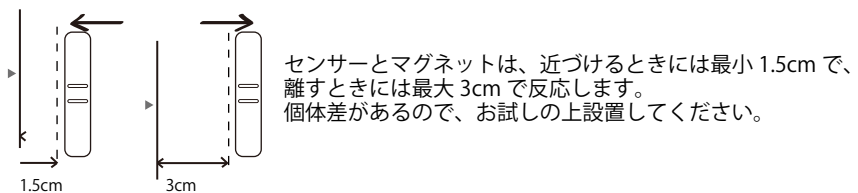
ドアセンサーはセンサーを搭載した本体とマグネットの二つで構成されています、センサーとマグネットを、開け閉めを把握したいドア（窓）の開閉部に設置することで、マグネットがセンサーから一定の距離（約3cm）離れたと無線ユニットが反応しブザーが鳴ります。（無音設定も可能、無音設定時は無線ユニットの番号ランプの色でセンサー反応を確認）



ドアセンサーの登録方法

無線ユニット電源投入後、約 30 秒経過してから『センサーに電池を入れて下さい。無線ユニットの番号ランプが緑点滅したままの場合は、センサーの ON/OFF スイッチを切り替えるか、マグネットを近づけたり離したりしてセンサー反応』させて下さい。番号ランプが点灯したら登録成功です。

近づける場合 離す場合

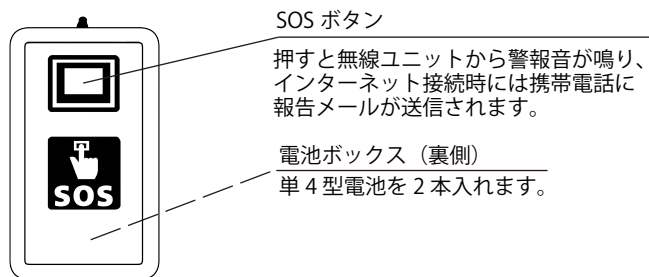


扉が閉じた状態で、1.5cm（近づけて反応する距離）以内になるように設置してください。

【SOSボタン】

緊急時連絡が必要なその場所へ

SOS ボタンは緊急時にボタンを押すと無線ユニットのブザーが鳴ります。



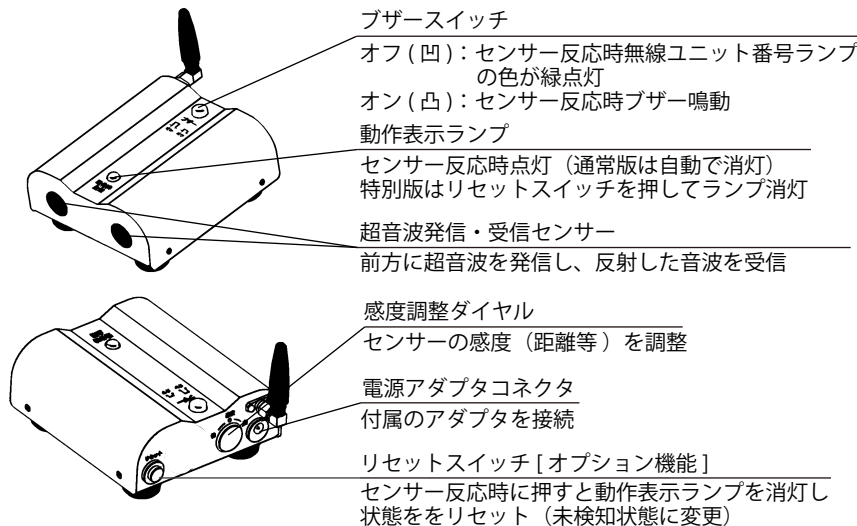
SOS ボタンの登録方法

無線ユニットの通電後、約 30 秒後『SOS ボタンに電池を入れて下さい。無線ユニットの番号ランプが緑点滅したままの場合は SOS ボタンを押してください。』番号ランプが点灯したら登録成功です。

【ワイヤレス離床センサー】

ベッドや通路のその先に

ワイヤレス離床センサーは、設置した前方に超音波を発しセンサー前方を何かが遮った際にセンサーが反応します、ベッドの下や通路の先に設置することで見守りたい対象の動作を素早く察知することが出来ます。



離床センサーの登録方法

無線ユニットの通電約 30 秒後『センサーの電源を入れて下さい。無線ユニットの番号ランプが緑点滅したままの場合はセンサー前方で何かを動作させるか、ブザースイッチを ON/OFF し、センサーを反応』させて下さい。番号ランプが点灯したら登録成功です。

※リセットスイッチは全機種で装備されていますが、標準仕様では自動でリセットします、手動でのリセットをご希望の方は購入時にお申し込み下さい、対応可能です。

【無線ユニットへのセンサー追加登録時注意点】

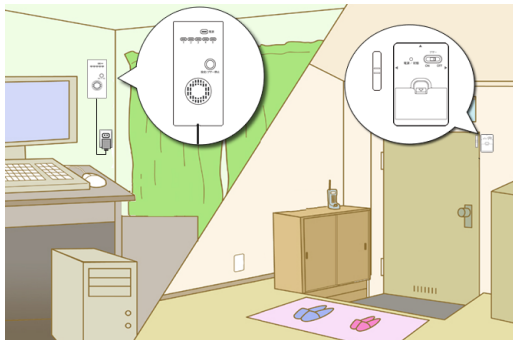
センサーの追加は無線ユニットの“設定 / ブザー停止ボタン”を押して上記『』内の作業を繰り返して下さい。（センサー追加作業は1台ずつ時間を空けて行う必要があります）

ステップ3

：簡単な手順と使用例

- ①無線ユニット（ブザー発生）の場所を決め設置
- ▼
- ②無線ユニットの電源をON、次にセンサーユニットの電源をONにして、無線ユニットにセンサーを認証（認証方法は各センサーユニットの項目を参照）
- ▼
- ③最後にセンサーユニットを設置して、準備完了です
面倒な設定は必要無く、すぐにご利用いただけます！

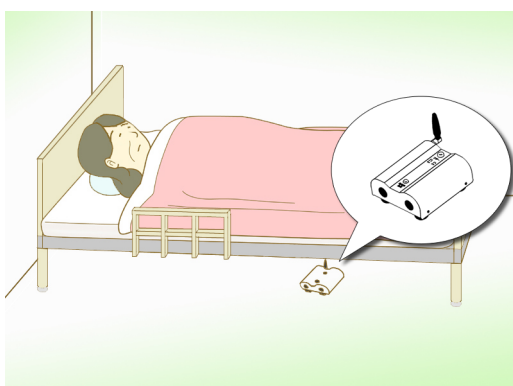
使用例：ドアセンサー編



ドアセンサー本体とマグネットをそれぞれ開閉部に分けて設置します

無線ユニットをドアセンサーが反応した際にブザーを鳴らしたい場所へ設置します。

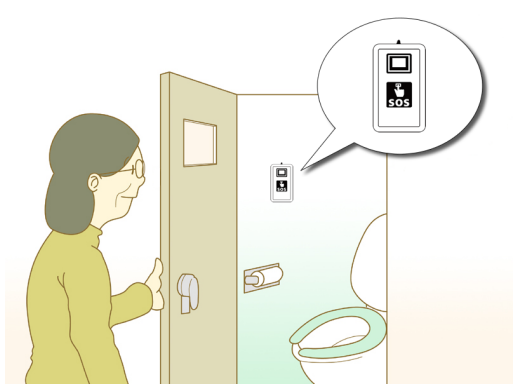
使用例：離床センサー編



離床センサーをベッドの下等に設置する事で見守りたい対象がベッドから降りようとした際に超音波が感知して、無線ユニットがブザーを鳴らして教えてくれます。

※無線ユニット設置場所は上記同様、ブザーを鳴らしたい場所に設置して下さい。

使用例：SOSボタン編



SOSボタンは緊急時に連絡が必要なトイレ、またはベッド脇等に設置します。

※無線ユニット設置場所は上記同様、ブザーを鳴らしたい場所に設置して下さい。

これらの使い方は一つの例に過ぎません、みまもりブザーシステムはご利用になる方々ののニーズ合わせ、様々な利用方法が存在します。ぜひ一度ご利用になって見て下さい。

ステップ4

：センサーの登録解除

”みまもりブザー”は事前にセンサーユニットを無線ユニットに登録する必要があります。一つの無線ユニットに最大5つのセンサーを登録可能ですが、誤って使用するつもりが無いセンサーを登録させてしまった、またはセンサーに関連付ける番号ランプを変更し他のセンサーを登録させたい等の場合は、無線ユニットの登録情報を一度リセットしなくてはなりません。以下の手順に従ってセンサーユニットの登録を解除してください。

- ①無線ユニットの電源を OFF にします
- ②設定／ブザー停止ボタンを押しながら電源を ON にします
- ③設定／ブザー停止ボタンを離すとセンサー登録解除モードに切り替わり、番号ランプ1～3が赤く点灯します。
- ④③の状態設定／ブザー停止ボタンを押すと1～3の番号ランプが順に緑点灯に変化し、3回押すと全ての番号ランプが緑点灯状態に変化します。
- ⑤無線ユニットの電源を OFF にすると全てのセンサー登録情報が解除され、初期状態（登録ユニット無し）に戻ります。

ステップ5

：みまもりブザー詳細仕様

機種名	無線ユニット	ドア開閉センサー	離床センサー	SOSボタン
入力電圧	5VDC（ACアダプタ）	3V(アルカリ乾電池2本)	9VDC（ACアダプタ）	3V(アルカリ乾電池2本)
消費電力	0.4W	送信時:1mW・待機時30μA	送信時:1mW・待機時30μA	送信時:1mW・待機時30μA
		30回／日 動作で600日		30回／日 動作で600日
外形寸法(mm)	110×50×18(突起部除)	80×50×15	50×100×130	115×68×20
重量	95g	45g	480g	90g
使用環境温度／湿度	0～40℃/20～85%	0～40℃/20～85%	0～40℃/30～85%	0～40℃/20～85%
設置方法	壁掛け(アタッチメント)	ドア、窓等に貼り付け	床	壁等に貼り付け
RoHS指令	準拠			
周波数帯	950～956Mhz(ARIB STD-T96)			
送信電力	1mW～10mW			
連続使用	－	30回／日 動作で600日	－	30回／日 動作で600日
ブザー	>60dBspl（1m）	－		
電波到達距離	見通し約300m			
超音波周波数	－	－	約40KHz	－
最大検知距離	－	－	約6m	－
オプション	－		動作復旧を自動・手動の二つから選択可能	－

保証とアフターサービス

保証書について

本書は保証書を兼ねています。保証書は、お買い上げの際に販売会社が「お買上げ日・販売会社名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後5年間保有しています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売会社または当社サービス部門にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

まず「困ったときの対処法」を調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、お買い上げの販売会社または当社サービス部門にご連絡ください。

なお、本製品の故障もしくは不具合により発生した付随的損害の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

無料修理規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。

測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。

部品代：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

その他：製品を送るために必要な送料／梱包料などをご負担ください。

修理の際ご連絡いただきたい内容

お買い上げ日：

販売会社名：

お客様のご連絡先

故障の状況（できるだけ詳しく）

廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、当社サービス部門が無料修理いたします。

2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、当社サービス部門またはお買い上げの販売会社に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に当社サービス部門にお問い合わせください。

3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売会社に修理をご依頼にできない場合は、当社サービス部門にご連絡ください。

4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。

(1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷

(2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷

(3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷

(4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷

(5) 業務用等、苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷

(6) 本書の提示がない場合

(7) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売会社名（印）の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

保証書

型名

HMS-BZ/SS2(ドアセンサー) HMS-BZ/EB(SOSボタン) HMS-BZ/IS(離床センサー)

保証期間

本体

1 年

お買い上げ日

年 月 日

販売会社

所在地・名称（印）

お客様

お名前

ご住所

電話（ ）

電話（ ）

株式会社クールテクノロジーズ

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-3-5 五反田中央ビル8F

Tel：0120-978-949 Mail：qool-support@qool-tech.co.jp